

衛生應急辦公室

新型コロナウイルス感染肺炎 2022 年 07 月 30 日 24 時

衛生應急辦公室 www.nhc.gov.cn 2022-07-31

来源： 衛生應急辦公室

宮本注：7 月 30 日、

- ① 本土症例（確診症例）は、6 月末からやや増えるも、昨日も 74 例と倍増。とはいえず少ない。もしかして本当に減少しているのか？
 - * 甘肅省：確診症例数 31+ 無症状感染者 103 = 134 例と合計でも増加、
 - * 広西省：確診症例数 32+ 無症状感染者 143 = 175 例と合計でも増加、
 - * 四川省：確診症例数 5+ 無症状感染者 5 = 10 例と合計でも減少。
- ② 香港は、増加傾向を示しているが昨日は 716 例増と増加が加速。 死者は 4 例増。
患者数推移：本年 3 月は計 206,192 例、4 月 44,357 例、5 月 1,728 例、6 月 5,667 例、
死者数推移：本年 3 月は計 7,081 例、4 月 1,483 例、5 月 70 例、6 月 23 例。
- ③ 台湾は 21,486 例増（本土症例 21,273 例+輸入症例 228 例-削除 15 例、死者 60 例増）と減速傾向？
患者数推移：本年 3 月は計 2,905 例、4 月 92,489 例、5 月 1,917,100 例、6 月 1,734,300 例、
死者数推移：本年 3 月は 0 例、4 月 12 例、5 月 1,390 例、6 月 4,396 例と急増している。
- ④ マカオは 6 月に入ってからオミクロン株（BA.5）の影響で患者が急増したが昨日は 0 人。
患者数推移：本年 3 月は計 1 例、4 月 0 例、5 月 1 例、6 月 181 例、
死者数推移：本年 3 月は 0 例、4 月 0 例、5 月 0 例、6 月 0 例と死者ゼロが続いたが、7 月 3 日、遂に一挙に死者 2 例が出た後は 12~14 日には死者が発生。

2022 年 07 月 30 日 0 時~24 時までに、31 省（自治区、直轄市）と新疆生産建設兵団が、新たに確診患者 116 例のうち海外からの輸入患者は 42 例（上海 9 例、広東 9 例、福建 7 例、四川 6 例、北京 4 例、陝西 3 例、天津 1 例、遼寧 1 例、黒竜江 1 例、湖南 1 例；無症状感染者から確診症例に転じた福建・四川の各 3 例、天津・湖南・広東の各 1 例を含む） = 国内 74 例（広西 32 例、甘肅 31 例、四川 5 例、上海 3 例、福建 1 例、河南 1 例、広東 1 例；無症状感染者から確診症例に転じた甘肅の 24 例、広西の 19 例、四川の 2 例を含む）；死亡者 0 例；疑似症例 0 例が増えたと発表。【北京 0・河北 0】

当日新たに増えた治癒退院患者は 140 例、うち海外からの輸入症例は 46 例、国内 94 例（甘肅 50 例、広西 21 例、江蘇 5 例、安徽 5 例、四川 4 例、広東 3 例、海南 3 例、上海 1 例、江西 1 例、重慶 1 例）。当日医学観察を解除された濃厚接触者 13,946 例、重症症例増減は -6 例（減少）。

国家衛健委が 31 省（区、市）及び新疆生産建設兵団から受領した COVID-19 に関する情報：

新增患者数： 116 例；海外からの輸入は 42 例（上海 9 例、広東 9 例、福建 7 例、四川 6 例、北京 4 例、陝西 3 例、天津 1 例、遼寧 1 例、黒竜江 1 例、湖南 1 例）、
国内 74 例（広西 32 例、甘肅 31 例、四川 5 例、上海 3 例、福建 1 例、河南 1 例、広東 1 例）；

新增死亡例： 0 例；

新增疑似症例： 0 例；（輸入 0 例） = 国内 0 例。

新增治癒退院者： 140 例；うち海外からの輸入 46 例、
国内 94 例（甘肅 50 例、広西 21 例、江蘇 5 例、安徽 5 例、四川 4 例、広東 3 例、海南 3 例、上海 1 例、江西 1 例、重慶 1 例）；

当日医学観察解除された濃厚接触者： 13,946 例；

新增重症者数の変化： -6 例（減少）。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は 537 例、うち重症者数は 0 例、現有疑似症例数 0 例となっている。累計では、確診患者数は 20,675 例、治癒退院者数 20,138 例、死者数 0 例となっている。

<< 輸入症例に関するまとめ >>

新規輸入確診患者： 42 例（上海 9 例、広東 9 例、福建 7 例、四川 6 例、北京 4 例、陝西 3 例、天津 1 例、遼寧 1 例、黒竜江 1 例、湖南 1 例）；
現有輸入確診患者： 537 例；
うち、重症例： 0 例；
新規輸入疑似症例： 0 例；
現有輸入疑似症例： 0 例；
累計輸入確診患者： 20,675 例；
累計輸入治癒退院者： 20,138 例；
累計輸入死者数： 0 例；

2021 年 07 月 30 日 24 時時点で、31 の省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団は、現有確診患者 1,731 例（うち重症者 5 例）、累計治癒退院者 222,553 例、累計死亡者 5,226 例、累計確診患者数 229,510 例、現有疑似症例 0 例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は 4,651,741 人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は 131,352 人となる。

（31 省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が報告した累計）

現有確診患者数計： 1,731 例；
うち、重症例： 5 例；
累計治癒退院者： 222,553 例；
累計死亡者： 5,226 例；
累計確診患者： 229,510 例；
現有疑似症例： 0 例；
累計発見濃厚接触者： 4,651,741 人；
現在医学観察中： 131,352 人。

無症状病原体保有者

31 省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が新たに「無症状病原体保有者」425 例、うち海外からの輸入無症状病原体保有者は 65 例（＝ 国内 360 例：広西 143 例、甘肅 103 例、山東 53 例、河南 33 例、兵団 8 例、天津 7 例、四川 5 例、上海 3 例、広東 2 例、新疆 2 例、湖南 1 例）がふえた。

当日医学観察を解除されたもの 378 例（海外からの輸入 53 例；国内 325 例：甘肅 154 例、広西 52 例、安徽 47 例、河南 20 例、上海 12 例、天津 8 例、広東 8 例、江西 6 例、江蘇 5 例、四川 4 例、吉林 3 例、福建 2 例、山東 2 例、遼寧 1 例、新疆 1 例；当日確診患者に転じたもの 55 例（海外からの輸入症例 10 例＝国内 45 例）；現在も医学観察を受けている無症状病原体保有者は 7,128 例：海外からの輸入無症状病原体保有者 583 例となっている（宮本注：『無症状感染者』から『確診患者』に転じる人は通常数例でしたが、昨日は 55 例）。

<< 無症状病原体保有者のまとめ >>

新規の無症状病原体保有者： 425 例（海外からの輸入 65 例＝国内 360 例）
当日医学観察を解除された患者： 378 例（海外からの輸入 53 例＝国内 325 例）
当日確定患者に転じたもの： 55 例（海外からの輸入 10 例＝国内 45 例）
現在なお医学観察中の患者： 7,128 例（海外からの輸入 583 例＝国内 6,545 例）

香港・マカオ・台湾における流行状況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は 4,923,083 例（香港 716 例、マカオ 0 例、台湾で 21,486 例増加＝22,202 例の増加）：台湾では、この日、本土症例『21,273 例』＋輸入症例 228 例－削除『15 例』で計 21,486 例増に）：香港特別行政区で 355,170 例（治癒退院 67,573 例、死亡 9,502 例）、マカオ特別行政区 791 例（治癒退院 666 例、死亡 6 例）、台湾地区 4,567,112 例（治癒退院 13,742 例、死亡 8,893 例）となった。

国外での確診患者数：4,923,083 例（香港 716 例、マカオ 0 例、台湾で 21,486 例増加＝22,202 例の増加）：
香港 355,170 例（治癒退院 67,573 例、死亡 9,502 例：1 日で患者が 716 例増、死者は 4 例増）、
マカオ 791 例（治癒退院 666 例、死亡 6 例：1 日で患者が 0 例増；死者も 0 例増）

台湾 **4,567,112** 例 (治癒退院 **13,742** 例、死亡 **8,893** 例: **1** 日で患者が **21,486** 例増、死者は **60** 例増)。

- * 2022年1月5日になると今度は河南省許昌市で50例と爆発、固始県でも1人が発生。翌6日には西安市で63例と再爆発、河南省では許昌市、鄭州市で各26例となり、天津でも40人前後の患者が出だした。都市封鎖をしてもコロナを追い出せない状況が続く。頼る国産ワクチンにはオミクロンへの効果がないとなれば、都市封鎖しか北京五輪ごり押しには封鎖しか手段が残っていない形になってしまった?
- * 2022年1月1日になると、西安市は122人に減少。2日はさらに減って90人となるも、3日は95人に増える。が、4日はわずか35例に激減したのちに5日になって63例と倍増。なぜ??
- * 12月に入って陝西省西安市で大流行。連日150人超の患者が発生。
- * 11月に入って内蒙古自治区特にフルンボイル市、浙江省紹興市で患者が大量に発生。
- * 10月に入って遼寧省大連市で数日間で200人の患者が発生。
- * 9月21日に黒竜江省ハルビン市で患者2例が見つかりましたが、その後ハルビン市内で拡大。北京から指導グループが派遣される事態に。
- * 9月10日に福建省莆田市で患者1例が見つかりましたが、シンガポールからの入国者が親戚に感染させて、次々と発症者が、見つかり、市外(厦門や泉州市など)。
- * 8月25日の発表(24日分)により、台湾での本土症例がゼロに、その後8月27日、9月4日、9月11日、9月18日とゼロの日が出るもまだ完全制御に至らず(9月19日時点)。
- * 2021年7月、江蘇省南京市の空港から始まった流行が遼寧省や河南省など各地に感染拡大。但し、このアウトブレイクも8月26日には中央から派遣された対策グループを解散させました。実際8月22日には、本土症例がゼロに(翌日以後また散発的に発生)。更に28日にもゼロとなりました。
- * インドネシア籍の中華航空パイロットがオーストラリアから持ち込んだコロナウィルスが、ほぼ台湾全土に拡散し、衛生福利部の統計にも誤謬が出ていたが、6月7日8日と修正はゼロに。ただし、患者リストからの抹消者数は、6月8日時点で欠番とされた数が65名と爆増。
- * 2月24日、台湾で発見された陽性者は4名、その全員が1)輸入症例、2)駐在国でも一旦陽性となり入院や隔離を受けていた無症状感染者、3)治癒後に陰性証明をもって台湾に入ってから隔離期間中の検査で陰性、4)隔離期間満了時の検査で陽性或いは満了後に再出国のための自費検査で陽性となった、というこの4点が物語るものは何?
- * 台湾では2月1日、2日と日本からの輸入症例が見つかり、更に、4日にはイギリスの変異種に感染した老人が初めて死亡しています。
- * なお、1月2日から患者が見つかりだした河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施され、その甲斐あって収束に成功したようです。
- * 1月13日に河北省石家庄市で死者が出たことにより、死者ゼロ報告記録更新は273日目でストップ、更に1月25日には吉林省通化市でまた死者が発生。1月25日以後は死者ゼロのカウントが再開。
- * 台湾では12月22日に4月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ていますが、まだ輸入症例が主力
- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは11月23日ですが、21日から43人、68人、83人と連続で患者が急増。そして24日にはなんと80人に!香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
- * 香港議会の民主派議員4人が資格を剥奪された11月12日前後からの香港における患者発生数が、急増中12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか?
- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものが感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に!これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出た』こととなります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人を多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるのでは?という見方をする人すら出てきました。
- * 07月22日、衛生健康委が日本時間10時には公開(来源を衛生応急弁公室として)していたのに当

の弁公室は13時(JST)を過ぎても発表がなく、やむを得ず衛生健康委の情報を使いました。23日も同様でしたので「もう応急弁の仕事ではなくなったのか?」と思っていましたが、24日にはまた再開されたようです。。。。

- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。
即、累計治癒退院者46,335例(一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ)、累計死者数を3,869人(レビューにより1,290人増加)としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③湖北省は21日についての発表をしていない。
- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数—累計治癒退院者数—累計死亡者数=現有確診患者数で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
- * 02月6日時点では、ハルピン市(黒竜江省)、温州市(浙江省)、内江市(四川省)、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
- * 02月5日も6日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * 02月6日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * 01月28日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなったようですね。

<http://www.nhc.gov.cn/yjb/s7860/202207/e5f93338c29d432997b626f4dedcfd61.shtml>

Epidemic situation of novel coronavirus pneumonia (by 24:00 of July 30, 2022)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2022-07-31 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on Jul. 30, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There were 116 newly diagnosed case: of which 42 cases were imported from abroad (9 in Shanghai, 9 in Guangdong, 7 in Fujian, 6 in Sichuan, 4 in Beijing, 3 in Shanxi, 1 in Tianjin, 1 in Liaoning, 1 in Heilongjiang, 1 in Hunan: including 10 cases converted from asymptomatic cases: 3 in Fujian, 2 each in Sichuan and Shaanxi, each in Tianjin, Hunan and Guangdong); 74 in mainland China (32 in Guangxi, 31 in Gansu, 5 in Sichuan, 3 in Shanghai, 1 in Fujian, 1 in Henan, 1 in Guangdong: including 45 cases converted from asymptomatic case: 24 in Gansu, 19 in Guangxi, 2 in Sichuan);

No (0) newly added death case;

No (0) newly added suspected case: of which no (0) case was imported from abroad, none (0) in mainland China.

On the same day,

140 cases were newly cured and discharged including 46 imported cases, and

94 cases in mainland (50 in Gansu, 21 in Guangxi, 5 in Jiangxi, 4 in Sichuan, 3 in Guangdong, 3 in Hainan, 1 in Shanghai, 1 in Jiangxi, 1 in Chongqing),

13,946 close contacts were newly lifted from medical observation and

6 decreases in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally 537 diagnosed cases (including 0 severe case) currently, and there are currently 0 suspected case. There are 20,675 cumulative diagnosed cases, 20,138 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on July 30 the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

1,731 diagnosed cases (of which **5** are severe cases) as of today, currently, cumulative total of **222,553** cases were discharged from the hospital, cumulative total of **5,226** deaths, cumulative total of **229,510** diagnosed cases were reported, **0** current suspected case, cumulative total of **4,651,741** close contacts were traced, **131,352** close contacts in medical observation currently.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There are **425** cases of asymptomatic patients, of which **65** cases were imported from abroad, = **360** cases in Mainland China (**143** in Guangxi, **103** in Gansu, **53** in Shandong, **33** in Henan, **8** in Corps, **7** in Tianjin, **5** in Sichuan, **3** in Shanghai, **2** in Guangdong, **2** in Xinjiang, **1** in Hunan).

There were **378** cases (including **53** cases imported from abroad, **325** cases in Mainland China (**154** in Gansu, **52** in Guangxi, **47** in Anhui, **20** in Henan, **12** in Shanghai, **8** in Guangdong, **6** in Jiangxi, **5** in Jiangsu, **4** in Sichuan, **3** in Jilin, **2** in Fujian, **2** in Shandong, **1** in Liaoning, **1** in Xinjiang) were lifted medical observation on the same day; **55** cases were converted to diagnosed case on the same day of which **10** cases were imported from abroad; **7,128** cases of asymptomatic infections are still under medical observation (**583** cases imported from abroad).

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of **4,923,083** diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

355,170 cases in Hong Kong Special Administrative Region (**67,573** cured and discharged, **9,502** died cases), **791** cases in Macao Special Administrative Region (**666** cured and discharged, **6** death case s: Macao's fist deaths), and **4,567,112** cases in Taiwan (**13,742** cured and discharged cases, **8,893** had died).

..... 以下是中国語原文

截至 7 月 30 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2022-07-31 来源：卫生应急办公室

7 月 30 日 0—24 时，31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例 116 例。其中境外输入病例 42 例（上海 9 例，广东 9 例，福建 7 例，四川 6 例，北京 4 例，陕西 3 例，天津 1 例，辽宁 1 例，黑龙江 1 例，湖南 1 例），含 10 例由无症状感染者转为确诊病例（福建 3 例，四川 2 例，陕西 2 例，天津 1 例，湖南 1 例，广东 1 例）；本土病例 74 例（广西 32 例，甘肃 31 例，四川 5 例，上海 3 例，福建 1 例，河南 1 例，广东 1 例），含 45 例由无症状感染者转为确诊病例（甘肃 24 例，广西 19 例，四川 2 例）。无新增死亡病例。无新增疑似病例。

当日新增治愈出院病例 140 例，其中境外输入病例 46 例，本土病例 94 例（甘肃 50 例，广西 21 例，江苏 5 例，安徽 5 例，四川 4 例，广东 3 例，海南 3 例，上海 1 例，江西 1 例，重庆 1 例），解除医学观察的密切接触者 13946 人，重症病例较前一日减少 6 例。

境外输入现有确诊病例 537 例（无重症病例），无现有疑似病例。累计确诊病例 20675 例，累计治愈出院病例 20138 例，无死亡病例。

截至 7 月 30 日 24 时，据 31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例 1731 例（其中重症病例 5 例），累计治愈出院病例 222553 例，累计死亡病例 5226 例，累计报告确诊病例 229510 例，无现有疑似病例。累计追踪到密切接触者 4651741 人，尚在医学观察的密切接触者 131352 人。

31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者 425 例，其中境外输入 65 例，本土 360 例（广西 143 例，甘肃 103 例，山东 53 例，河南 33 例，兵团 8 例，天津 7 例，四川 5 例，上海 3 例，广东 2 例，新疆 2 例，湖南 1 例）。

当日解除医学观察的无症状感染者 378 例，其中境外输入 53 例，本土 325 例（甘肃 154 例，广西 52 例，安徽 47 例，河南 20 例，上海 12 例，天津 8 例，广东 8 例，江西 6 例，江苏 5 例，四川 4 例，吉林 3 例，福建 2 例，山东 2 例，辽宁 1 例，新疆 1 例）；当日转为确诊病例 55 例（境外输入 10 例）；尚在医学观察的无症状感染者 7128 例（境外输入 583 例）。

累计收到港澳台地区通报确诊病例 4923083 例。其中，香港特别行政区 355170 例（出院 67573 例，死亡 9502 例），澳门特别行政区 791 例（出院 666 例，死亡 6 例），台湾地区 4567122 例（出院 13742 例，死亡 8893 例）。

20220731A 中国 COVID-19 2022 年 07 月 30 日 24 時(衛生應急弁公室)